

警察官等を騙った特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和7年9月27日（土）

2 発生日

令和7年9月13日（土）午後7時2分ころから

令和7年9月20日（土）午後4時35分ころまでの間

3 被害金

現金合計140万円

4 被害者

和歌山市内居住の60代男性

5 状況

令和7年9月13日ころ、個人データ保護協会の職員を名乗る者から被害者の携帯電話機に「あなたが犯罪グループの犯行に関与していることは分かっている。言うとおりにお金を振り込めば、逮捕されないかもしれない。警察からも電話があると思う。」等と電話があり、被害者は身に覚えがないものの逮捕されたくないと思い、相手から言われたとおり、9月13日から14日にかけて、指定された口座に現金40万円を振り込みました。

その後、警察官等を名乗る者から「追加で100万円を振り込む必要があり、振り込まなければ逮捕される。」等と電話があり、大事になっていると思い、相手から言われたとおり、9月20日、指定された口座に現金100万円を振り込みました。

その後、逮捕されるのか気になり、相手に電話をかけましたが、連絡が取れなくなっており、詐欺被害だと気付いたため当署に届け出たものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

警察官をかたる詐欺が多発しています。

警察官がお金を振り込ませたり、お金を回収したりすることは絶対にありません。

そのような電話があれば、詐欺を疑って、すぐに『ちょっと確認電話』へ確認してください。